

よりのそう

Side by Side



第81号

編集責任：三好

編集担当者 三好

本当に津波が来た

報：南美江(遠野まごころネット)報録
(おしく)

東北でまだ強い余震が頻発中、津波警報・注意報が発令される際の対応が気になる。特に沿岸部での活動に従事するボランティアには、命にかかわる問題となる。

各現場に着いたら、隊長より津波時の避難手順について説明がある。「作業をやめて高台に登る」とか「避難して行く」とか、自分で逃げたように課題はいろいろある。津波警報や注意報と確実にキャッチできるか。キャッチしたら、どう全員に伝えるか。①ラジオを携帯する、②合図を決めて笛を吹く。身一つの手まを避難できるように持ち物を整理しておく。長靴では迅速な行動、急斜面に登ることは困難だから、替えの靴を近くに準備しておく・・・等々。

愛知県江南市消防本部の方々が市のボランティアツアーに交替で参加されており、8/19-20に来遠された板津さん、太田さんは現場作業中の連絡体制等を気にすると、防災専門職の消防でも、最近、米国生まれのICS (Incident Control System)

を取り入れた訓練を行っているという。滞在期間、来訪回数に限りなく、様々な差種の方の協力が助言は重要。お帰りになされてからもぜひご支援下さい。(終)

見事な集団生活でした

びわこ成蹊スポーツ大学の学生さん30名は、8/26 27と体育館で宿泊しました。(前時で小さい集会所でとまっていたが、行事で使われるということで)10数名は集会所、人数の方体育館、初めの荷物と運ぶ「時こそ、長靴は外に」とか言われて夕方、PM6:00-10:00の間、太田さんが話を盛り上げてくださり(海いってこい、PM10:00-AM6:00 静かに就寝してあり、AM6:00から朝の活動、それは見事な行動でした。

小さいお話

ある町のコンビニ、町のみんな、ボランティアのみんなも、面白い方々も立ち寄るので、何人、1ヶ月売り上げ(億円!!)(仮算です)

又、このボランティアセンター近くのコンビニの店員さんの話です。AM6:00~AM7:00はまず、瓦礫を運ぶためとのこと。



8/31 (水) 天気11くもり

気温 27℃ 高く 19℃ 低

降水確率 40%

※

くわしくはHPへ

8/31 (水) ボランティアミーティングはPM15:30~の体育館
8/30 (火) の宿泊: 130人、活動: 215人